

# Cloud Extractor を用いた WhatsApp iCloud Backup の抽出手順

Ver. 1.0



## 目次

1	イントロダクション .....	2
2	抽出手順 .....	2
3	メッセージの復号手順 .....	8
4	インポート手順 .....	11

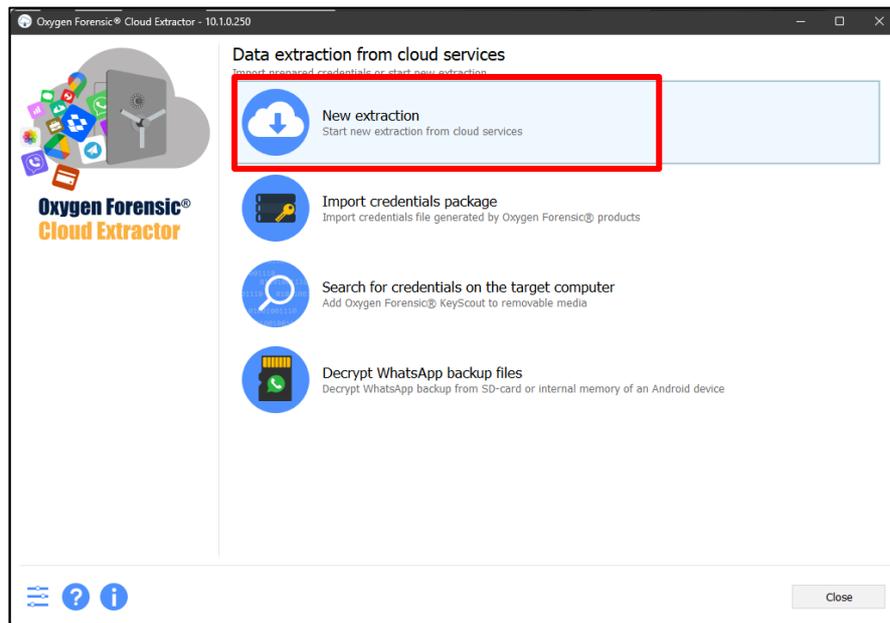
## 1 イン트로ダクション

本ドキュメントは、以下の検証環境で実施した検証を書き起こしたものです。  
環境が異なる場合は再現出来ない可能性がありますので、ご了承ください。

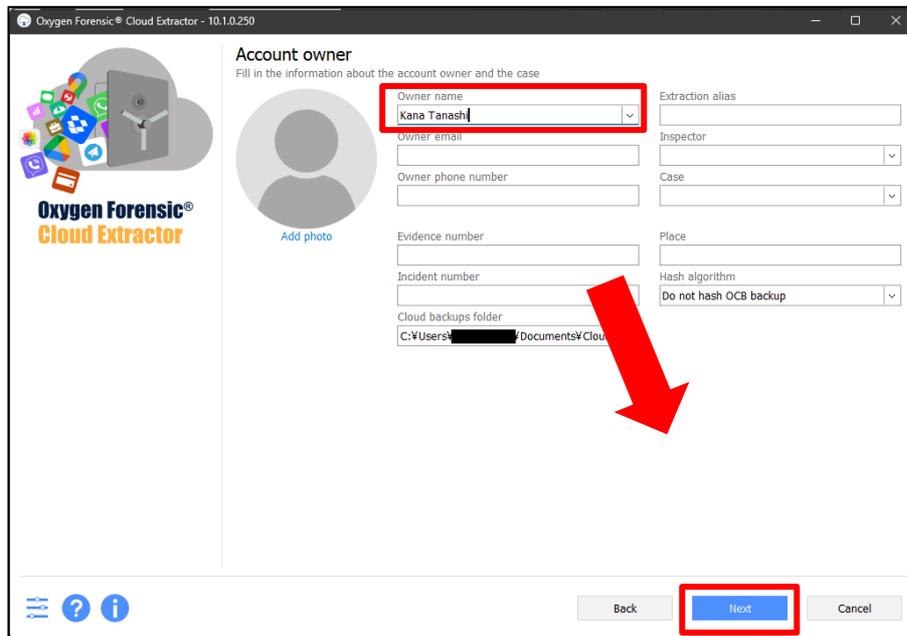
- Oxygen Forensic Detective v16.1.0.200
- Cloud Extractor v10.1.0.250
- WhatsApp iOS 版 v2.23.25.85
- ❗ 本手順を実行しますと、ログイン中のスマートフォン側の WhatsApp アプリケーションがログアウトされる可能性があります。あらかじめご了承ください。
- ❗ WhatsApp の認証コードは連続で取得すると、数分から数時間のロックが掛かる可能性があります。あらかじめご了承ください。

## 2 抽出手順

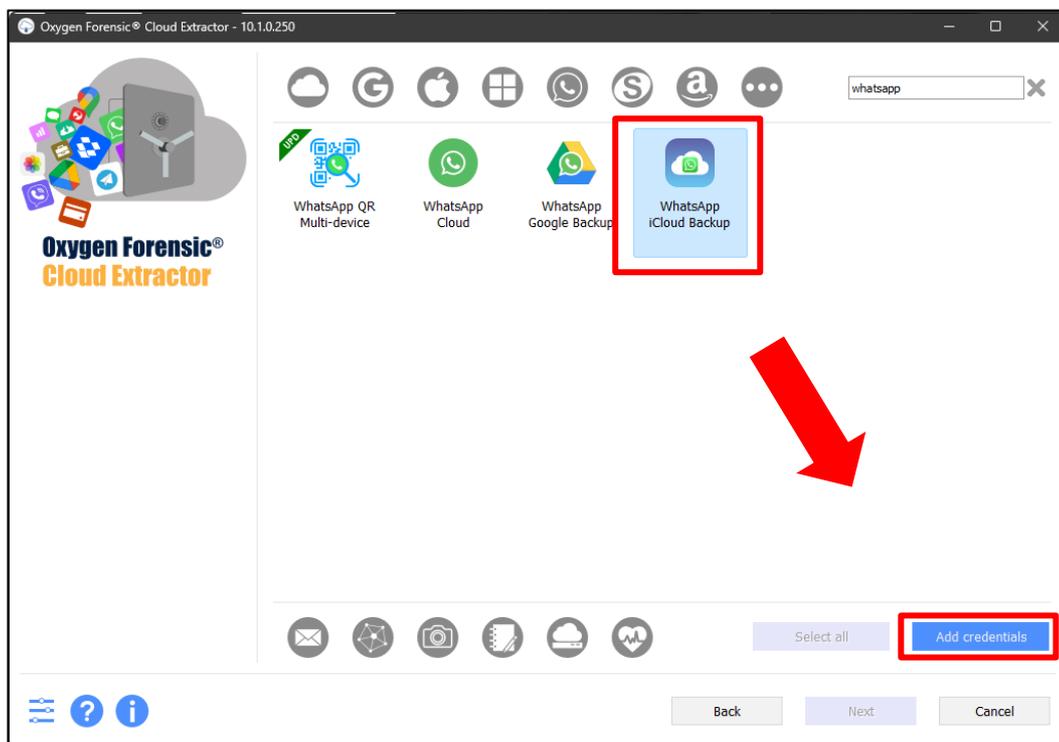
### 2.1 Cloud Extractor を起動し、[New extraction]をクリックする



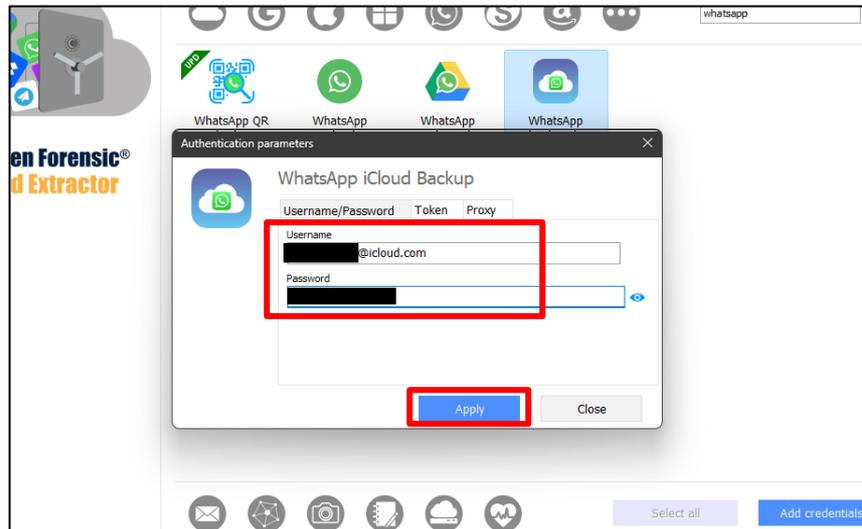
## 2.2 [Owner name]に何らかの名前を入力し、[Next]をクリックする



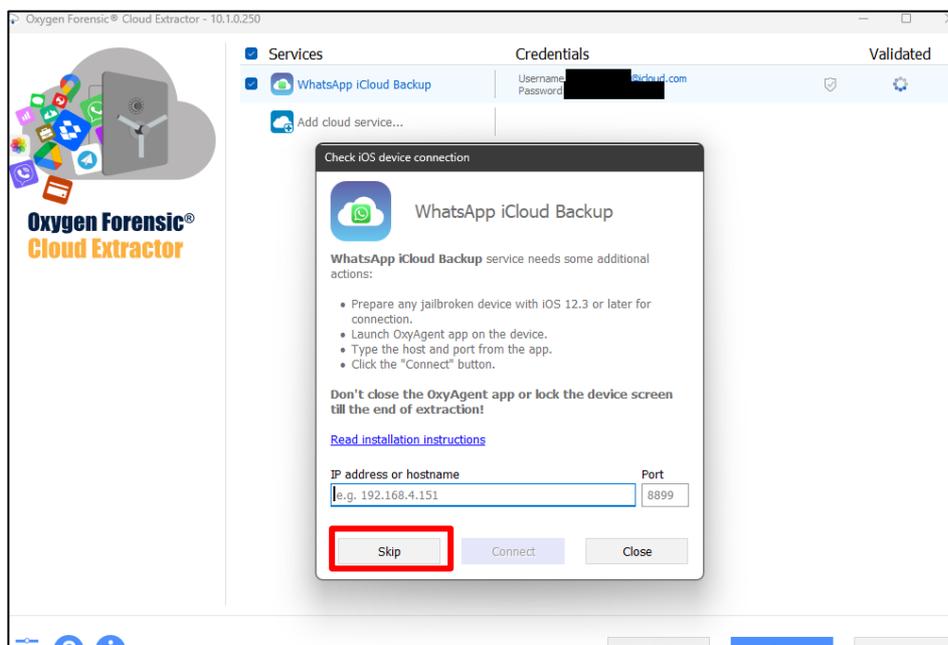
## 2.3 アプリ一覧から[WhatsApp iCloud Backup]を選択し、[Add credentials]をクリックする

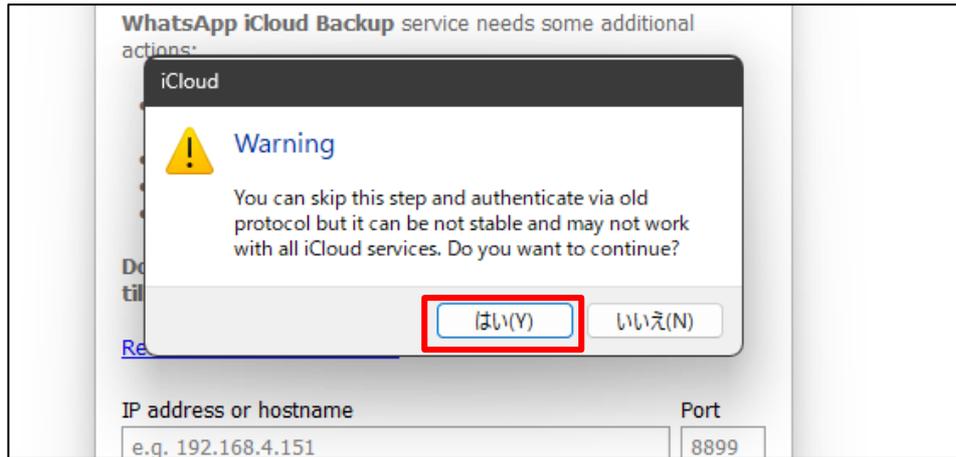


## 2.4 認証ポップアップが表示されるので、iCloud の認証情報を入力して[Apply]をクリックする

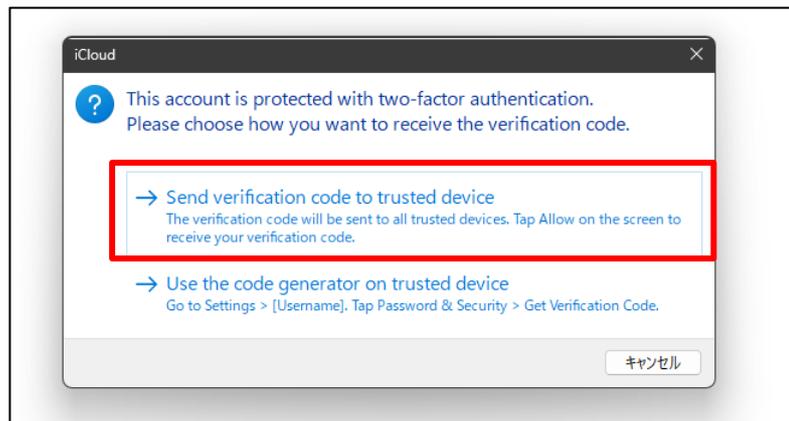


## 2.5 「Check iOS device connection」のポップアップが表示されるが、本手順書では[Skip]をクリックする



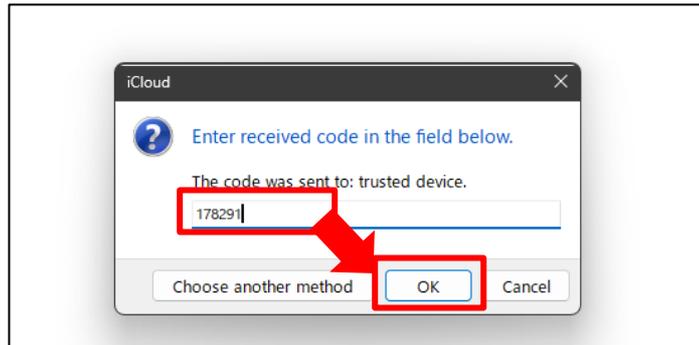


- 2.6 スマートフォンを用いた認証方法が提案されるので、「Send verification code to trusted device」をクリックする（この際、スマートフォンはロックを解除した状態で手元にご用意ください）



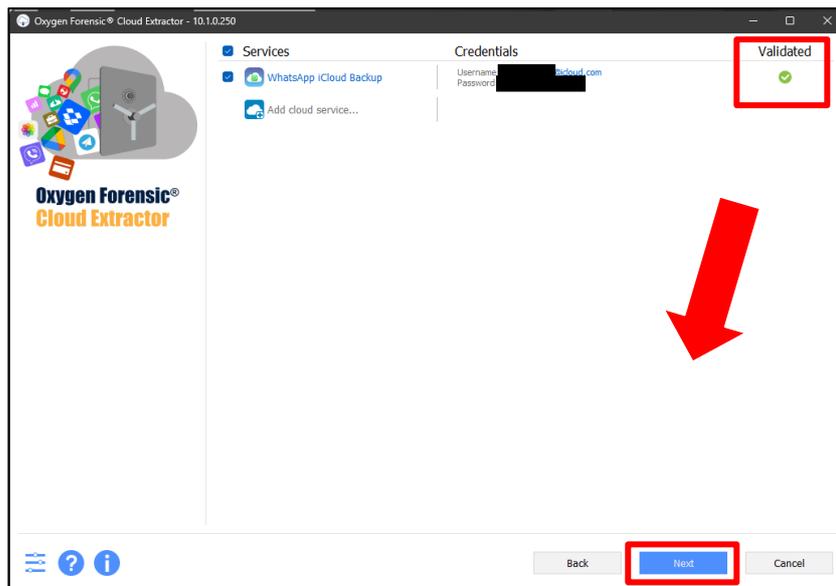
- 2.7 スマートフォンに verification code がポップアップで表示されるので、Cloud

Extractor のポップアップに入力して[OK]をクリックする

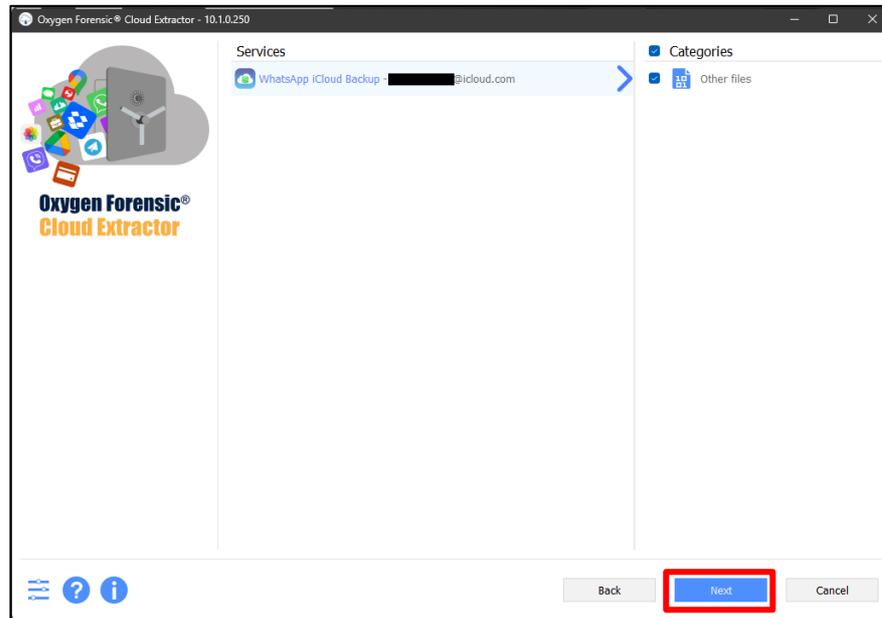


2.8 無事に認証が完了すると、Validated に緑のチェックが付くので[Next]をクリックする

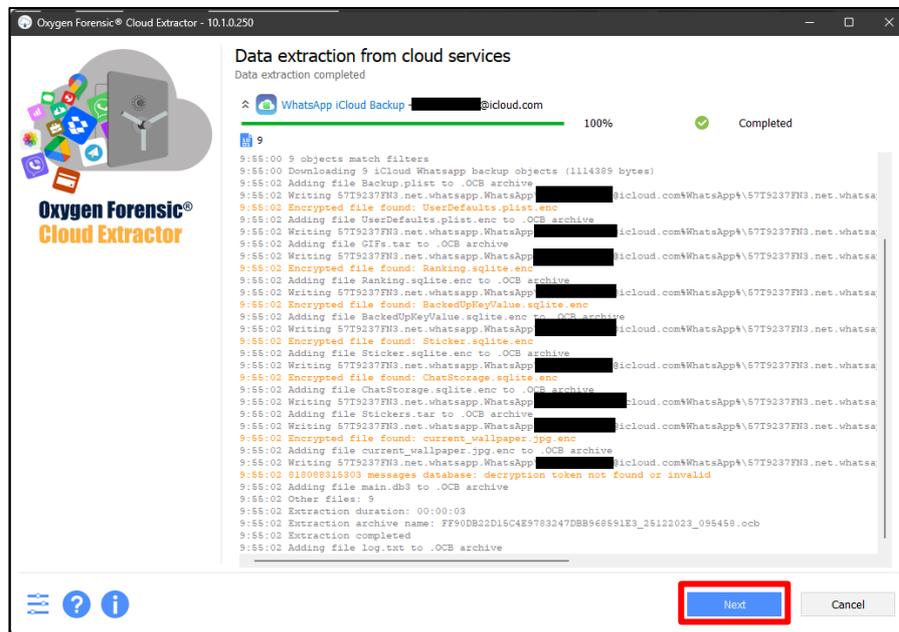
クする



## 2.9 抽出前の確認画面に遷移するので、抽出項目を確認して[Next]をクリックする

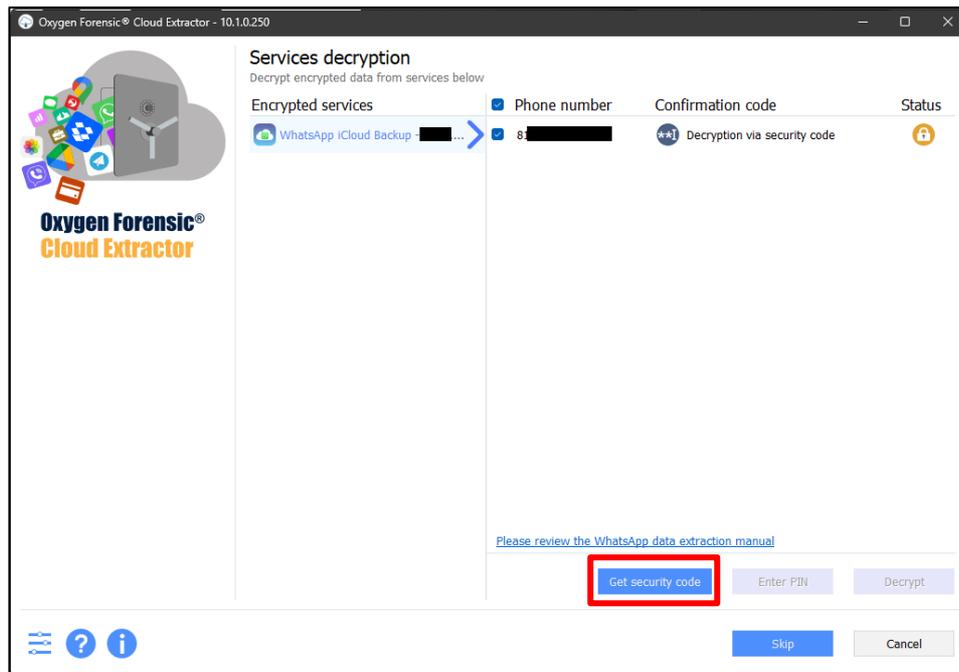


## 2.10 抽出が開始される。完了したら[Next]をクリックする



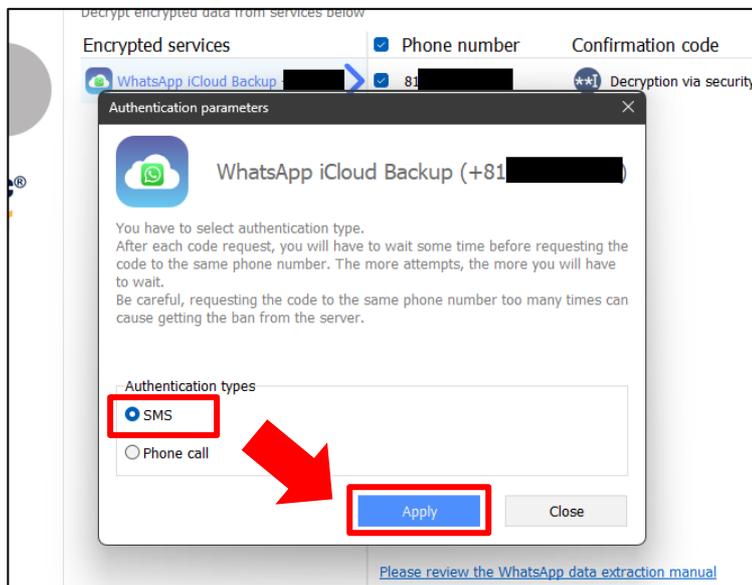
### 3 メッセージの復号手順

- 3.1 「Services decryption」画面に遷移する。チャットを復号する場合は、[Get security code]をクリックする



- 3.2 「Authentication parameters」ポップアップが表示されるので、今回は[SMS]

を選択して[Apply]をクリックする

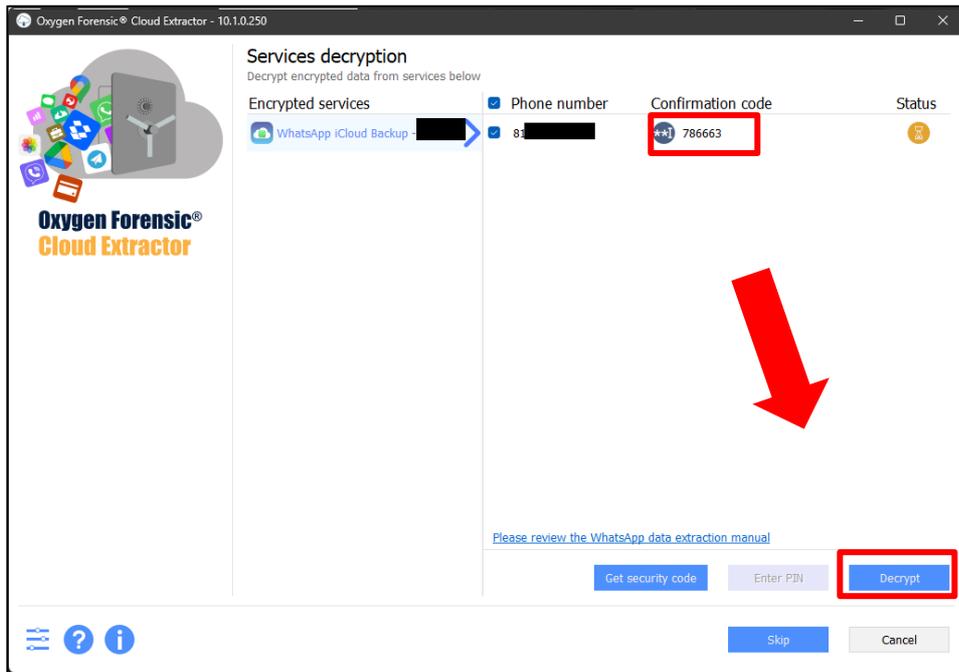


3.3 スマートフォン側に SMS でセキュリティコードが届くので、Cloud Extractor の

[Enter the security code here]をクリックし、セキュリティコードを入力して

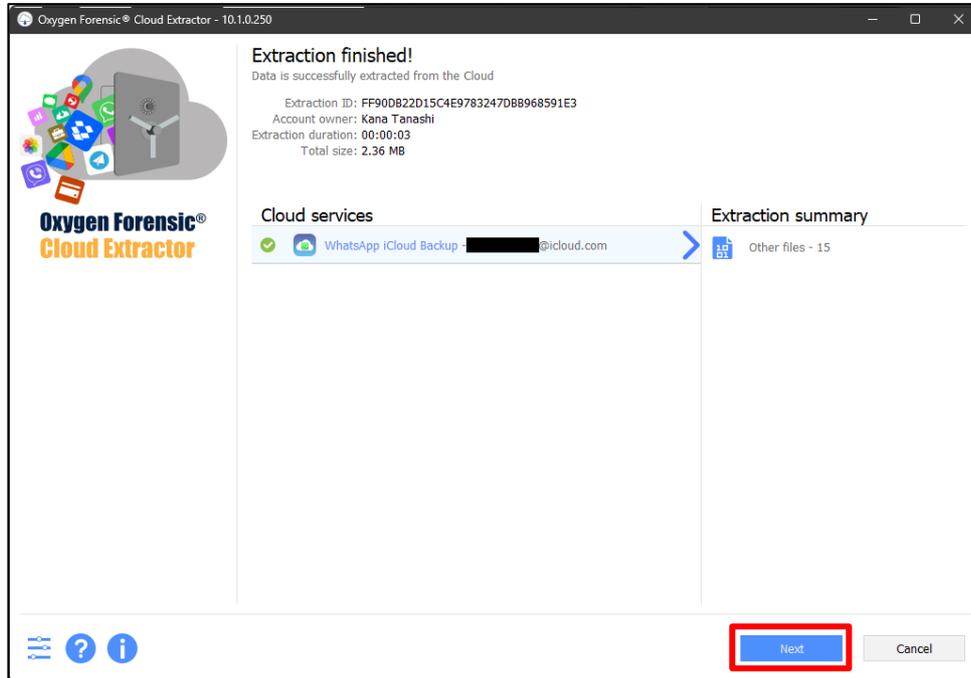
[Decrypt]をクリックする



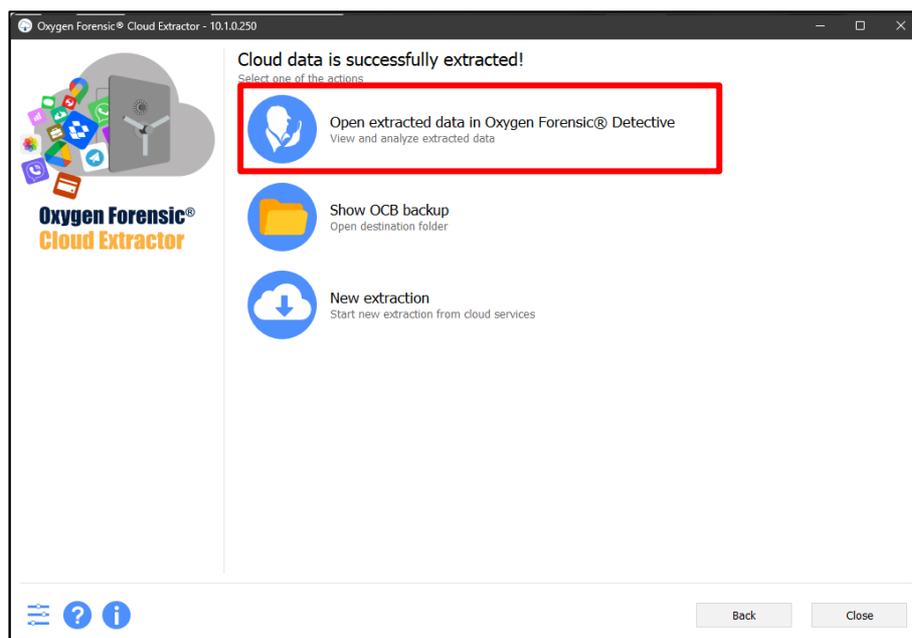


## 4 インポート手順

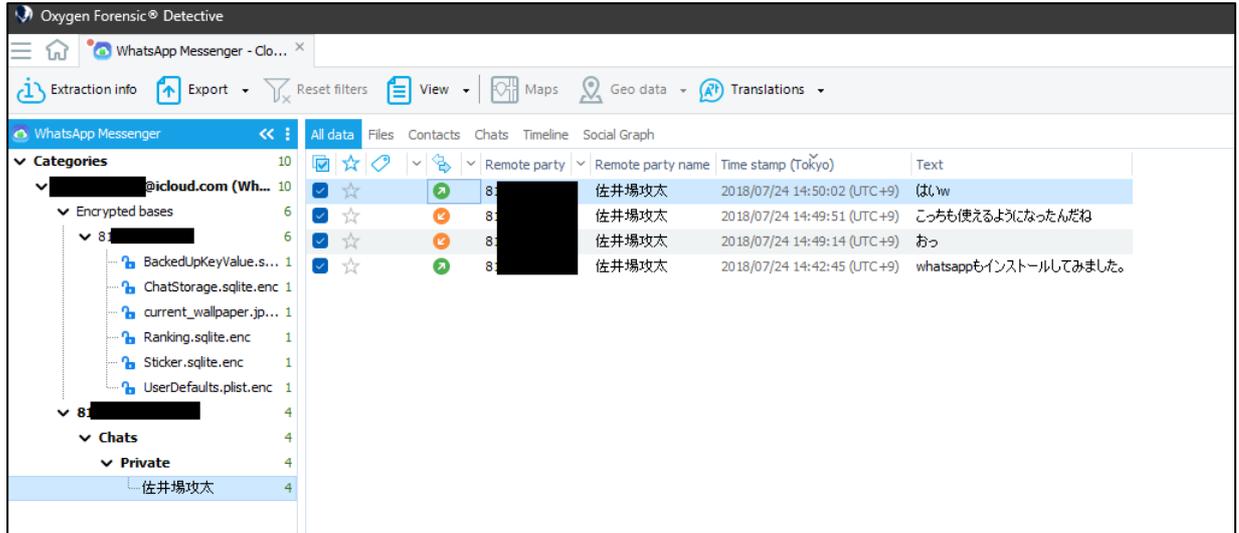
### 4.1 「Extraction finished !」画面に遷移したら、[Next]をクリックする



### 4.2 [Open extracted data in Oxygen Forensic Detective]をクリックし、データをインポートする



### 4.3 インポートすると、以下のように表示される



### 改訂履歴

版数	発行日	改訂履歴
Ver. 1.0	2023年12月25日	初版発行